

# 令和5年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

<b>教科名</b>	家庭	<b>科目名</b>	子どもの発達と保育	<b>単位数</b>	2	<b>履修学年・クラス</b>	3C
<b>担当者</b>		<b>使用教材</b>	子どもの発達と保育(教育図書)				
<b>学習目標</b>	○子どもの発達の特性や発達過程、保育などに関する知識と技術を習得させ、子どもの発達や子育てに寄与する態度と能力を育てる。						
<b>学習方法</b>	○子どもの発達の特製や発達過程、保育などに関する知識と技術を習得させ、子どもの発達や子育てに寄与する態度と能力を育てる。 ○保育の意義を学び、保育環境の大切さを理解する。 ○子どもの福祉と支援について学び、正しい知識を習得する。						
<b>学習評価</b>	<b>評価の観点</b>		<b>科目の評価の観点の趣旨</b>				
	<b>関</b>	<b>関心・意欲・態度</b>	子どもの発達や子育て支援について関心を持ち、実際に子どもと関わろうとする意欲と態度を身につけている。				
	<b>思</b>	<b>思考・判断・表現</b>	子どもを産み育てることや、家族の役割や地域の子育て支援などについて課題を見だし、思考を深め、適切に判断し、創意工夫する表現能力を身につけている。				
	<b>技</b>	<b>技能</b>	子どもと触れ合ったり、子育て支援を行っている人々と交流を図ったりする学習を通して、こどもの発達の特性や発達過程に対応した技術を身につけている。				
	<b>知</b>	<b>知識・理解</b>	子どもの発達の特性や発達過程、保育などに関する知識を身につけている。				
※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。							

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			関	思	技	知		
前 期 中 間	○生涯発達における乳幼児期の重要性 ○発達と環境	・乳幼児期の大切さ ・発達を支える環境 ・発達観と環境 ・多様な環境の中で育つ子ども	○	○	○	○	[関]子どもの成育に関心を持ち、乳幼児の特徴について理解しようとしている。 [思]保育に必要な発達観について適切に判断している。 [技]育児のVTRによって、乳幼児の生活をまとめることができる。 [知]発達の種類や発育に影響を及ぼす者を理解している。	・プリント ・授業観察 ・考査
	○発達感・児童観とは ○身体発育と運動機能の発達 ○乳幼児期のからだの発育	・保育にみる発達感と児童観 ・子どもが育つ「発達」へ ・変わってきた「子ども」への関心 ・発育と発達と成長 ・乳幼児期の発育の特徴 ・乳幼児期の生理的特徴	○	○	○	○		
期	○乳幼児期の発達と特徴	・乳幼児期の発達 ・乳幼児期の感覚・機能の発達	○	○	○	○	[関]子どもの生活について、関心を持ち、よりよい環境について考えようとしている。 [思]健康管理や栄養と食事について適切に判断している。 [技]こどもの食事について必要な技術を身につけている。 [知]基本的な生活習慣について必要な知識を身につけている。	・プリント ・授業観察 ・実技観察 ・考査
	○人間関係の発達 ○心の発達 ○子どもの健康と生活 ○子どもの食事	・人との絆(愛着関係) ・自立と対人関係 ・情緒の発達 ・認知機能の発達 ・大人の役割は ・養護の具体的な方法 ・基本的な生活習慣の習得 ・社会的な生活習慣の習得 ・栄養と食生活 ・乳児の食事 ・離乳 ・幼児の食事	○	○	○	○		

後 期 中 間	○子どもの衣服	・衣服の役割と条件 ・衣服の選択 ・衣服の調節 ・おむつ ・寝かせ方	○	○	○	○	[関]子どもの遊びを通して疑似体験が出来る。 [思]子どもの病気や予防について必要な知識を身につけている。 [技]親子の会話についての分かりやすく発表している。 [知]保育の意義について必要な知識を身につけている。	・プリント ・授業観察 ・実技観察 ・考査
	○子どもの遊びと生活 ○子どもの健康管理	・子どもの遊び ・児童文化財 ・子どもに身近な児童文化財 ・子どもの生活と環境 ・子どもの健康を守る ・子どもの病気 ・病気の子どもの看護 ・病気の予防 ・現代の子どもの健康 ・住まいと子どもの危険 ・応急処置と救急用品 ・心の健康	○	○	○	○		
後 期 末	○保育の意義と目標	・保育とは何か ・保育の目的と目標	○	○	○	○	[関]児童福祉について、関心を持ち、よりよい支援について考えようとしている。 [思]児童福祉の意義について適切に判断している。 [技]社会的支援についての情報を収集・調査することができる。 [知]保育の意義について必要な知識を身につけている。	・プリント ・授業観察 ・考査
	○保育の方法 ○保育の環境 ○子どもの福祉 ○子育て支援	・子どもの健やかな育ちを支える ・発達過程に応じた保育 ・子どもが育つ環境の変化 ・さまざまな保育の場 ・児童福祉の理念と関係法規・制度 ・福祉に関わる施設 ・これからの子どもの福祉	○	○	○	○		